

漫画研究への扉

日下, 翠
九州大学大学院比較社会文化研究院

南雲, 大悟
國學院大学・二松学舎大学・日本大学非常勤講師

アンカー, ジラジランチャイ
九州大学大学院比較社会文化学府博士課程

佐島, 顕子
福岡女学院大学人文学部現代文化学科

他

<https://hdl.handle.net/2324/16791>

出版情報：日下翠教授中国文学・漫画学著作集成，2005-09-20. 梓書院
バージョン：
権利関係：

■ 著者紹介 ■

南雲 大悟 (なぐも だいご)—————

神奈川県横浜市出身。

筑波大学大学院地域研究研究科修士課程修了。専門は中国メディア文化研究及び中国語教育。國學院大學・二松学舎大学・日本大学非常勤講師。

中国共産党指導下の漫画創作とその成長過程を追い、「娯楽文化」の在り方について考える。

関連論文：「中国のカートン」（『マンガ研究』Vol.4、2003年）、「『漫画の老化』をめぐる議論とその意義」（『東アジア地域研究』第12号、2005年）ほか。

連絡先 dw201@hotmail.com

ジラジランチャイ・アンカナー—————

タマサート大学教養学部卒業、九州大学比較社会文化学府修士課程修了。同学府博士後期課程単位取得。

専門は日本語教育。

Institute of Liberal Arts, Walailak University 講師を経て現在 ExxonMobil Limited 勤務。

連絡先 angkhana7077@hotmail.com

佐島 顕子 (さじま あきこ)—————

福岡県福岡市出身。

九州大学文学部卒業、同文学研究科修士課程修了。専門は日韓関係史。福岡女学院大学人文学部現代文化学科所属。

韓国少女漫画を読むために韓国語を学び、韓国漫画に現れる歴史意識や文化を研究中。

この方面の論文：「韓国少女漫画研究－黄美那『我らは道に迷った小鳥を見た』を中心に－」福岡女学院大学紀要13号 2003年)。翻訳：朴素熙『らぶきょん－Love in 景福宮』(新書館「ウンポコ」)。

連絡先 sajima711@fukujo.ac.jp

日下 翠 (くさか みどり)—————

大阪府池田市出身。

神戸市外国語大学卒業、同修士課程修了。東京都立大学大学院博士課程単位取得。文学博士。専門は、中国の戯曲・小説の研究、漫画の研究。九州大学比較社会文化研究院所属。

生来の漫画好き。日本の文学・芸術の伝統の上に出現した日本漫画を研究対象としてきちんと位置付け、漫画学を確立したい。

漫画関連の著書：『漫画学のスズメ』(2000年白帝社)、『漫画学入門』(2002年、中国書店)

連絡先 kusaka@flc.kyushu-u.ac.jp

松村 瑞子 (まつむら よしこ)

愛媛県宇和島市出身。

九州大学文学部卒業、同文学研究科修士課程修了。専門は日英語対照言語学、社会言語学。九州大学大学院言語文化研究院所属。

日常会話やマンガにみられるジェンダー表現やポライトネス（丁寧表現）について言語学的に研究をすすめている。

この方面の論文：「日本語の女性語：女性語＝劣性の言語か？」（『韓日言語文化研究』第2巻、2001年）、「日本語のジェンダー表現と話法」（『言語と文化のジェンダー』言語文化叢書 XV、2005年）

因 京子 (ちなみ きょうこ)

福岡県北九州市出身。

九州大学文学部卒業、同文学研究科修士課程修了。専門は日本語学・日本語教育学。九州大学留学生センター及び比較社会文化学府日本語教育講座所属。

日本のマンガは日本人の価値観や日本語の陰影を外国人学習者に伝えるための有望な手段となり得ると信じてその方法を研究中。

この方面の論文：「マンガに見るジェンダー表現の機能」（『日本語とジェンダー』第3号、2003年）、「日本語学習者の日本語会話解釈上の問題点—日本語学習者によるマンガ理解を通して—」（『比較社会文化』第11巻、2005年）など

連絡先 chinami@isc.kyushu-u.ac.jp

阿尾 安泰 (あお やすよし)—————

東京都葛飾区出身。

東京大学教養学部教養学科（フランス分科）卒業、同大学大学院人文科学研究科修士課程修了。

専門分野：18世紀フランス文学・思想。

現在、九州大学大学院言語文化研究院文化情報学部門に所属。

マンガに対する日仏の態度の相違から、双方の文化がはらむ問題点を考えようとしている。文化という枠組み、その制度性を分析したいと思っている。

連絡先 ao@fkc.kyushu-u.ac.jp

第3部翻訳者 間 ふさ子 (あいだ ふさこ)—————

福岡県福岡市出身。

九州大学文学部卒業、同比較社会文化学府博士後期課程中退。

専門は、中国・台湾の現代文学。現在、福岡大学人文学部東アジア地域言語学科所属。

専門である文学のほかに、中国語圏の映画や演劇にも興味を持っている。

主な著作：岩佐昌暉編著『中国現代文学と九州』（2005）第8章「内なる自己を照らす『故郷』」九州大学出版会、共訳書『満映：国策映画の諸相』（1999）パンドラ

連絡先 aida@fukuoka-u.ac.jp